

地域活性化を実現するマーケティング



西宮市役所において贈呈式が行われた

「涼宮ハルヒの憂鬱」の企画が実施され、参加者から好評を得ることとなった。西宮市は2018年版に「長門有希ちゃん」の消失、2019年版に「涼宮ハルヒの憂鬱」が選定され、同市に本社を置く兵田印刷工業株式会社(兵田好雄社長)が西宮市に提案した記念イベント「SOS団in西宮」において兵田印刷工業が、おすすすめスポットなどを紹介する聖地巡りマップの配布をはじめ、オリジナルカードがもらえるスタンプラリー、アニメに描かれた風景をリアルな大型ポスターにして各所に掲示するポスターハングリングを展開した。



「アンケートポスター」がもたらす効果について語る兵田社長

8月8日に開催された「第3回販促アイデア協議会」では、同社独自のマーケティング手法とデジタル印刷の技術の組み合わせで印刷物に新たな価値を生み出す「アンケートポスター」を展示し、印刷物を使ったデモを行い、参加者の大きな関心を集めた。アンケートポスターとは、B2可変ポスターにQRコードを付けて閲覧者が得意な回答を記入し、印刷物からアンケートの回答があったかが分り、ユーザーの好みや場所が特定できる。アンケートに協力した閲覧者に粗品を贈呈することで誘導率を高めることができる。近年、ビッグデータ解析・情報のフィードバックといった言葉が耳に届く機会が増えつつあるが、「データはどのように集めるのか」「集まったデータの活用方法が分からない」といった課題を解決する手段として「アンケートポスター」は有効なものである。会場では「アンケートポスター」を使って参加企業の中から10社が商品サンプルを展示した。アンケートポスターは、参加者が気に入った商品を決めて、そこに投票した人の中から番号を選んで抽選し、会場に届けた。アンケートポスターは、マーケティングの仕組(ポスター)のアンケートフォーム(月間)を10万円(税別)で提供している。

Assist Your Potential

— 技術力と創造力で、あなたの可能性を支援する —

ウェアラブル遠隔支援システムの運用イメージ

アニメ聖地巡りに協力 クロスメディア展開が好評

クールジャパンとして海外からも注目を集める日本のアニメにおいて、その舞台となった場所を訪れたいと願う人たちが地元のつながりや観光客の増加を促すことがアニメツーリズムであり、数ある作品の中から国内外のアニメファンを対象とした投票結果をもとに「訪れてみたい日本のアニメ聖地88」が毎年選定されている。西宮市では2018年版に「長門有希ちゃん」の消失、2019年版に「涼宮ハルヒの憂鬱」が選定され、同市に本社を置く兵田印刷工業株式会社(兵田好雄社長)が西宮市に提案した記念イベント「SOS団in西宮」において兵田印刷工業が、おすすすめスポットなどを紹介する聖地巡りマップの配布をはじめ、オリジナルカードがもらえるスタンプラリー、アニメに描かれた風景をリアルな大型ポスターにして各所に掲示するポスターハングリングを展開した。

アンケートポスターの活用方法が分からないという課題を解決する手段として「アンケートポスター」は有効なものである。会場では「アンケートポスター」を使って参加企業の中から10社が商品サンプルを展示した。アンケートポスターは、参加者が気に入った商品を決めて、そこに投票した人の中から番号を選んで抽選し、会場に届けた。アンケートポスターは、マーケティングの仕組(ポスター)のアンケートフォーム(月間)を10万円(税別)で提供している。



昨年を上回る参加を得て開催された



基調講演する小森会の小森名誉会長

「第29回中部小森会総会」が9月4日、名古屋市中区の名古屋東急ホテルで中部地区における小森ユーザー87人の参加を得て開催された。今年度の小森会は、「SHINKA」を統一テーマとし、各種の情報交換を通じて会員に相応しい「SHINKA」を構築し、継続・繁栄できる力強い印刷会社を目指すこと、自社の利益のみならず、業界の発展に寄与していくことをスローガンに掲げている。



超高速度宛名プリンターでカード印刷ができる実演を行った

強い印刷会社を目指し 会員相互の情報交換図る

「第29回中部小森会総会」が9月4日、名古屋市中区の名古屋東急ホテルで中部地区における小森ユーザー87人の参加を得て開催された。今年度の小森会は、「SHINKA」を統一テーマとし、各種の情報交換を通じて会員に相応しい「SHINKA」を構築し、継続・繁栄できる力強い印刷会社を目指すこと、自社の利益のみならず、業界の発展に寄与していくことをスローガンに掲げている。

タナック 新製品5種を来場者に提案 宛名プリンターでカードを印刷

株式会社タナック(藤河和子社長)は9月4日から2日間、名古屋市中区の名古屋支店ショールームにおいて「TANACFAIR 2019」の名古屋会場を開催し、新製品を来場者に披露した。今回発表された新製品は、超高速度宛名プリンター「SJ-20KII」(印字速度2万枚/時、ハガキサイズ)を実現するもの。宛名印刷やナンバリングなどの変動項目の印刷、小ロット印刷に最適である。

アンケートポスターのデモに関心集まる

8月8日に開催された「第3回販促アイデア協議会」では、同社独自のマーケティング手法とデジタル印刷の技術の組み合わせで印刷物に新たな価値を生み出す「アンケートポスター」を展示し、印刷物を使ったデモを行い、参加者の大きな関心を集めた。

マニュアル制作のプロ集団。

「見える」の追求
「五感に訴える」マニュアル
「見えない」の追求
「五感に訴える」マニュアル

「見える人の「五感に訴える」」
そんなマニュアルづくりを
目指しています。
理解のしやすさに妥協を許しません。

原因を早期特定 + 対策を早期実施

印刷会社
RMGTサービスコントロールセンター

同じ画面を共有して問題解決

RMGTサービスコントロールセンター

日ごとに厳しさを増す短期納期ニーズに応える、印刷の現場。ウェアラブル遠隔支援システムは、スマートグラス*を通して、印刷機のトラブル箇所をRMGTサービスコントロールセンターから目視して、すばやく対処します。印刷機のダウンタイムを短縮し、トラブルに直面したオペレーターの不安を軽減します。RMGTは、技術力と創造力で人を援け、印刷会社それぞれが強みを発揮できるように、アシストしていきます。

*スマートグラスとは、カメラとディスプレイを搭載してインターネットに繋がったメガネ型のウェアラブルコンピュータ。

ウェアラブル遠隔支援システムを紹介した動画を公開しています。右のQRコードからアクセスして、ご覧ください。QRコードが読み取れない場合は、下記URLからアクセスしてください。
<https://youtu.be/fmF7E3NlyRw>

リョービMHIグラフィックテクノロジー株式会社
〒726-0002 広島県府中市鶴飼町800-2 TEL 0847-40-1600
<http://www.ryobi-group.co.jp/graphic/>

ともに、世界へ彩りを。